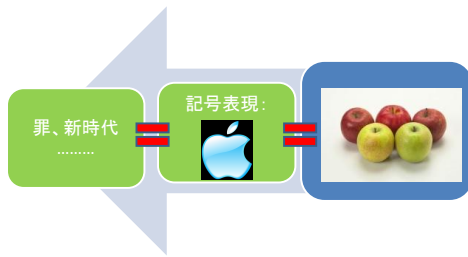


第4回：幻想狂気の知

1.

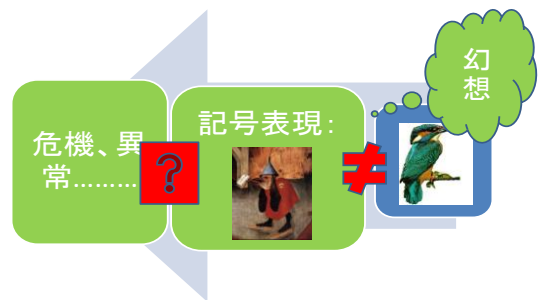
シンボル世界

- 指示対象 (記号表現が指示する具体的な事物)
- 記号表現 (形像)
- 記号内容 (教訓的意味)



幻想のシンボル世界

- 指示対象と記号表現が一致しない



2.

中央パネル

日常感覚の脅かし

愚かな冒険

日常感覚の崩れ

騙される愚かさ

理性を欠く異様

戯れに狂じる愚かさ

ボス「聖アントニウスの誘惑」

3. 痴愚の暴露手法



リア これでは墓にいるほうがまだましだろう、激しい風雨にその裸身をさらすよりは。人間とはこれだけのものにすぎぬのか？よく見るがいい。おまえは蚕に絹を、けだものに革を、羊に毛を、猫に麝香じしやうを借りてはおらぬ。どうだ！ わしら三人はまがいものではないか！ おまえはまじりけなしの本物だ。人間、衣装を剥ぎとれば、おまえのように、あわれな裸の二本足の動物にすぎぬ。ええい、捨ててしまえ、借り物など！ おい、このボタンをはずしてくれ。

(むりやり服を脱ごうとする)

道化 ねえ、おじさん、落ちついてくれよ。こんなひどい晩に水泳ぎはむりだよ。おや、荒野のまんなかにちっちゃな火だ、まるで助平じじいの心臓だね、そこだけかすかに燃えていて、あとはからだじゅう冷えきつてるとくりやあ。ほら、火が歩いてくるよ。

グロスター、松明たきまをもって登場。

